

社会福祉法人 上溝緑寿会

# 平成 28 年度事業計画

～目次～

法人全体の方針	…	<b>2</b>
ずっと我が家 上溝本町 [上溝 6-2-22]		
ショートステイ	…	<b>6</b>
デイサービス	…	<b>8</b>
ホームヘルプサービス	…	<b>10</b>
秋桜 [上溝 3172-1]		
グループホーム秋桜	…	<b>12</b>
デイサービス秋桜	…	<b>14</b>
星が丘 [星が丘 4-9-14(デイ)、3-6-21(包括)]		
星が丘デイサービスセンター	…	<b>16</b>
星が丘地域包括支援センター	…	<b>18</b>
上溝 [上溝 7-16-13]		
上溝地域包括支援センター	…	<b>20</b>
コスモスセンター [上溝 5423-5]		
居宅介護支援事業	…	<b>22</b>
コスモスホーム	…	<b>23</b>
コスモスハウス	…	<b>25</b>
栄養調理部門	…	<b>27</b>
総務事務部門	…	<b>28</b>

## 法人理念・ビジョン～私たちはめざしています～

### 人生は、いつでもあなたが主役です

～1日24時間、1年365日、住み慣れたところで、その人らしく生活することを

コスモスセンターはお手伝いします～

この目標を実現するために、私たちは次のメッセージをお送りします。

### ご利用者様、介護するご家族様に

私たちは、「介護が必要な状態になっても、できるだけ自分の生活を自分で決め、豊かに安心して生活していく」ことを援助したいと考えています。

そして、そのことをすべての職員が目標にしています。

そのために、

ご利用者様が「大切にしていること、したいこと」「今までこだわってきたこと」をどうぞご遠慮なくお伝えください。

「苦しいこと、辛いこと、困っていること」をどうぞお聞かせください。

全てにはお応え出来ないかもしれませんが、一つひとつの「想い」を大切に、できるだけお応えできるよう、私たちは努力してまいります。

### 一緒に働く・働こうとする仲間に

介護、相談、医療など各分野で援助に関わる専門職として、「チームでご利用者様とご家族を支える、1+1が3にも4にもなる、この実感を仕事の醍醐味とする」ことを目指します。

そのために、

「とことんコミュニケーションできる」「伝えようとする、伝えている」

「聴こうとする、解ろうとする」「何でも腹をわって話せる」「先を見ようとする、見える」仲間を求めています。

そして、みんなで、目標の実現に向けて一步一步、歩んでいきたいと思えます。

### 地域に

地域の皆さまが気楽に集える、交流できる、そして「いろいろな何か」が得られる場を、地域の皆さまとともにつくっていくことを目指します。

そのために、

私たちは地域の皆さまといろいろな場面でどんどん関わっていきたくと思っています。地域の皆さまもどうぞお気軽にお立ち寄りください、お声かけください。「介護の相談がなければ…」ということはありません。

小さな交流の種を「地域の皆さまとともに」たくさん育てていきたいと思えます。

※上溝緑寿会ホームページ(<http://www.cosmos-c.or.jp/>)の「法人理念・ビジョン」に掲載中

# 法人全体の方針

## 1. はじめに～平成 28 年度事業計画立案にあたり～

平成 27 年度は、介護報酬の減額改正に加え、相模原市においては特別養護老人ホームの整備進展による待機者数の減少やショートステイ、デイサービス等の在宅サービスの稼働率の減少など、大変経営環境が厳しくなりました。

合わせて、介護職や看護師の確保が非常に困難となり、事業者により、事業の廃業や一時休止など、運営に非常に苦慮している事業者も増加しています。

一方、地域においては、高齢者福祉に限らず、地域の互助につながるさまざまな活動が盛んになってきました。

平成 28 年度は、さらに厳しくなるといわれる平成 30 年度の医療及び介護制度の同時改正に対応できる運営体制を整えていくために、人材育成と収入確保の両面に力を注ぎ、合わせて、より地域と連携した活動を深めていくことが重要であると考え立案いたしました。

## 2. 平成 28 年度事業計画の重点項目

### (1) 安定した稼働率の維持と収入の確保

#### ①仕事の流れを改革する

稼働率を維持、向上し、人員体制の一時的変化に臨機応変に対応できるよう各部門が仕事の流れを見直し、改革します。特に、人員の入れ替わりの際の一時的な人員減や新規職員の育成期間中に大きな影響を受けないような仕事の仕組みづくりを行います。

#### ②私たちの特色を発信する

主任・リーダーを中心に各部門の全職員が、チームのケアの特色(良い点・成果が上がった点・工夫をしている点)を分かりやすく、伝わる言葉で、ご利用者、ご家族、地域、他事業所に伝える取り組みを行います。

#### ③目標設定と進捗管理

各部門の目標設定と進捗管理について、できるだけ即時の進捗把握や情報共有ができる仕組み作りを行い、主任・リーダーが、目標の進捗を把握し、

チームが共有できる環境づくりを行います。

## (2) 人財の育成

### ①職員制度の改革

各職種が専門職として法人に定着し、成長する機会をより確保するため、現行の職員制度を改正し、人事交流しやすく、より職員のライフサイクルに適応しやすい仕組みをつくりまします。

「異動」「短時間勤務」「契約職員」等の規定について職員の意見を聴取しながら制度改革の内容をまとめ、平成 28 年度下半期からの実施を目標とします。

### ②ケア(介護)内容の標準化

新規の採用職員や異動した職員ができるだけ早期にその部門で一人前の業務が実施できるよう、介護をはじめとする各職種の専門職として習得しなければならないことを各部門ごとに改めてまとめます。

共通事項を確認し、どの部門でも身につけなければならないことを明確にし、育成制度(バディ制度)に反映します。

### ③キャリアパス制度の改正

すべての職員が、自分の仕事に「価値」を見だし、成長する目標をもって仕事に取り組むことができるよう、キャリアパスを改正します。

今までのキャリアパスは「主任・リーダーとのコミュニケーションツール」という位置づけでしたが、個々の職員の「成長の成果と課題を把握」し、「給与等級に反映」する仕組みを明確にします。改正の目標となるポイントは以下のとおりです。

1. 評価の対象となる「行動の目標」をまとめ直し(項目数を減らす)、わかりやすく、明確に設定し直す
2. 評価の仕組み(自己評価・他己評価)を整備する。
3. 給与等級との関係を明確にする。

新たな評価項目案の提案後、ケア(介護)内容の標準化の結果を反映し、10月初旬を目標にまとめていきます。

### ④資格取得支援制度の拡充

介護職員初任者研修、介護福祉士取得等の資格取得のための支援制度を

整備します。また、相模原市高齢者福祉施設協議会が実施する「介護職員初任者研修」に中堅以上の職員を講師として複数名派遣します。

実践を積み、資格を取得している職員全員があとに続く人財を育てていく仕組みをつくりま

### (3) 社会福祉法改正(予定)への対応及び地域との連携

社会福祉法改正(平成 28 年 4 月 1 日予定)に対応し、改正内容にある「理事会」、「評議員会体制の見直し」、「さらなる事業運営の透明性の向上(経営内容の開示)」、「財務規律の強化」、「地域における公益的取組の実施」等に取り組んでまいります。

また、昨年度に引き続き、「上溝本久・コスモスセンターふれあいまつり」や「溝の朝市」、「星が丘フェスティバル」など、地域のさまざまな団体と協働してまいります。

## 3. 定例の評議員会・理事会の開催予定(平成 28 年度)

本年度の定例の評議員会・理事会開催は、次の日を予定いたしております。

第1回	5月21日(土曜日)	第3回	12月 3日(土曜日)
第2回	9月 3日(土曜日)	第4回	3月25日(土曜日)

地域での催しや施設の都合での変更もあり得ますので開催日は予定です。

議案の提案に際しては、できるだけわかりやすく提案するよう努力してまいります。

#### 社会福祉法の改正

昨年7月に衆議院で可決され、3月22日現在、参議院で継続審議中です。3月31日までは可決されれば、平成29年4月1日より施行(一部については平成28年4月1日)される見込みです。

改正の柱は、**(1) 経営組織のガバナンスの強化(理事会・評議員会の役割の明確化等)**、**(2) 事業運営の透明性の向上**、**(3) 財務規律の強化(適正な役員報酬、利益供与の禁止等)**、**(3) 地域における公益的な取組みを実施する責務** の4点です。

当法人ではすでに実施していることもあります。平成28年度中下期には全社会福祉法人で定款改正等の手続きが必要となる予定です。

# ずっと我が家ショートステイ

## 1. 平成 28 年度事業計画

### (1) 稼働率を維持していく仕組みを作り、年間稼働率100%を目指します

#### ①「我が家ケア」のセールスポイントを具体的な形にしていきます

1)「ラジオ、口腔、機能訓練体操・歩行訓練・脳トレシート」を標準プログラムとしていきます。

2) 上記内容の実施後に効果測定を行い、その効果を検証するとともに内容について利用者本人・家族・ケアマネに伝えていきます

#### ②ケアマネージャー(介護支援専門員)への PR を定期的実施していきます

1) 月初には実績報告とともに各利用者の状況報告を書面等で行います

2) 毎月10日前後には、今後の予定と空き情報を FAX 送信していきます

3) 見学の案内また担当者会議等を通じ、情報共有を密にしていきます

### (2) 利用前から利用後までにかかるサービス提供の標準化を図ります

#### ①見学にあたって

伝えるべき内容を決め、誰が案内してもポイントを押さえた説明をします

#### ②初めて利用される方に対して

接遇のあり方(言葉かけ)や提供内容をあらかじめ決め、初回利用者の方についてのケア内容を統一していきます

#### ③記録とケア実施について

計画(P)と実施(D)と評価(C)が一環して実施していけるように、ケアと記録の流れをわかりやすくしていきます

### (3) 自発的行動が取れる職員の育成を目指します

①年間を通じて外部研修への参加と、研修で学んできたことを伝える内部研修を実施していきます

②各委員会等を通じて、個々の職員が課題を自らのこととして捉え、考えて行動していくようにします

③平成 25 年度新卒採用職員の介護福祉士取得に向けた実務者研修の受講

を支援していきます

#### (4) フルユニット稼働の早期実現を目指します

- ①月ごとの実績及び予約状況の推移について、統計分析をしていながら、フルユニット稼働の時期を検討していきます
- ②稼働率の向上(1)、サービス提供の標準化(2)を着実に実施していき、新規利用開始者を毎月15名、月別実利用者数120名を目標にします

## 2. 提供する事業量の目標

**年間稼働率 100%**

**月別平均実利用者数 120名(3ユニット) 140名(4ユニット)**

### 主な年間スケジュール

月	日	事業・行事
4		花見 (午前ラジオ体操/広場で実施)
5		公園 散歩 菜園準備・開始
6		紫陽花 見学
7		上溝夏祭り
8		花火大会 そうめん流し
9		敬老祝賀会
10		運動会 芋煮会
11		焼き芋・収穫祭 酉の市 参加
12		クリスマスケーキ作り イルミネーション見学
1		初詣 (参加希望のみ) 亀が池八幡宮 だるま市 見学 ・お汁粉作り
2		節分 ~豆まき~ バレンタインデー クッキー作り 梅見学 ~相模原北公園~
3		もちつき (雑祭り)

# ずっと我が家デイサービス

## 1. 平成 28 年度事業計画

利用者・家族・ケアマネから選ばれ、推薦してもらえる我が家デイに向けて、

### (1) 利用者の機能訓練への取組みと活動充実

- ① 機能訓練の基盤として体操、外周散歩、脳トレを位置づけ、個別機能訓練と合わせて実施・報告・効果検証するしくみを整備する。
- ② 活気あるワクワクの自己選択活動をチーム連携(行事・月担当と毎日の活動担当制)と利用者が自主的に取り組める道具等の工夫により推進する。
- ③ 活動および訓練への参加動機付けの手法と各種視覚ツールを整備する。

### (2) 利用者の自立支援サービス向上への関係者との連携

- ① 利用者・家族・ケアマネ等の関係者とのあらゆる接点を大切にし、利用者ニーズと変化の把握および迅速かつ柔軟な対応の手順を全職員に標準化する。
- ② ケアマネージャーへの実績報告時の書面による利用状況報告に加えて、必要時にタイムリーな状況報告および専門職としての提案等の質を向上させる。

### (3) 職員の資質と技術の研鑽

- ① 「我が家の理念・行動目標・行動指針」と「個人としてチームとして大切にしたい価値観」を擦り合わせ、方向性を共有する機会を持ち、共に貢献し、働く喜びを感じられる職場環境を熟成する。
- ② 個人としてチームとしてのあらゆる学びの機会(法人内外での研修・人材交流、日々の振り返り等)を情報シートと共に積極的に活用する。傑出した取組みは、互いに他部署とも共有する。
- ③ 焦点を絞った分野(機能訓練、自己選択活動、生活リハ、介護基礎技術、シンプルにする効率化、行事企画等)の、プロジェクトチーム制での取り組みからの提言・協議を通じて、PDCAサイクルの実践とチーム力の向上を図る。

## 2. 提供する事業量の目標

平均利用実績数:29名/日



## 主な年間スケジュール

月	日	事業・行事	日	研修
4	4-9	花見	8	全体研修
			14	デイ会議
	18-23	誕生会	22	主任リーダー会議
5		出張寿司	9	デイ会議：食事介助・嚥下・事故防止
	16-21	誕生会		
6			12	デイ会議：熱中症対応・水分補給
	13-18	誕生会		
7			7	デイ会議：認知症
	19-23	誕生会		
8	1-6	納涼祭	4	デイ会議：身体拘束・虐待防止
		誕生会		
9	19-24	敬老祝賀会	8	デイ会議：救急対応
	12-17	誕生会		
10			6	デイ会議：感染症対策（ノロ・インフルエンザ）
		出張寿司		
	17-22	誕生会		
11			10	デイ会議：防災対応
	14-19	誕生会		
12	12-17	クリスマス会	8	デイ会議：
	12-17	誕生会		
1	9-15	初詣	12	デイ会議：
	16-21	誕生会		
2			9	デイ会議：健康管理・バイタルチェック
	13-18	誕生会		
3			9	デイ会議：
	13-19	誕生会		

# ずっと我が家ホームヘルプサービス

## 1. 平成 28 年度事業計画

### (1) 認知症の理解とかかわり方の見直し。

- ・自立支援に資する定期的なアセスメントを行う。
- ・基礎的な知識を再修得し、ヘルパーならではの視点を持ち、サービスにつなげます。

### (2) 職員の確保・介護サービスの質の向上に努める。

- ・退院後のニーズが増えている中、身体介護に備え介護技術向上のために研修を行い、安心したサービスを提供します。

### (3) 障がい者自立支援法の利用者を増やす。

- ・居宅、社会福祉協議会、役所等への声かけをしていきます。

### (4) 書式の見直しと整理。

## 2. 提供する事業量の目標

サービス提供責任者 1 人の 1 ヶ月の活動時間数が、現状は月平均30時間前後です。28年度は20時間増を目指し、収入アップに繋がります。

## 主な年間スケジュール

月	内容	月	内容
4	28年度の目標・研修について	10	移乗・移動について
5	接遇について	11	感染症の予防とまん延防止について
6	食中毒の予防とまん延防止について	12	認知症ケアについて
7	記録について	1	ヒヤリハット・失敗事例について
8	コミュニケーションについて	2	食事について
9	認知症について	3	高齢者の疾病について
※ 年間を通じ、ヘルパー個別の研修を合わせて実施する。			

# グループホーム秋桜

## 1. 平成 28 年度事業計画

- (1) きょうよう(今日の用)ときょういく(今日いくところ)のある暮らしを作ります。
  - ① ご利用者と一緒にという観点で、出来る事、やりたいことのある暮らしを作ります。
  - ② ご利用者の意思を尊重し、自由な暮らしができるよう支援します。
  - ③ 状況の変化に応じたアセスメントやケアプラン振り返り表を活用して日々の実践に活かしていきます。
  
- (2) ご家族との交流を深め、協力関係を築きご利用者を支援します。
  - ① ご利用者やご家族の希望や意向を把握し生き活きた暮らしを作ります
  - ② 主治医とご家族の面談を継続し、ご利用者の健康状態をご家族と共有化します。
  - ③ 秋桜便りの発行、衣替え、誕生会、行事などを通してご利用者の状態を伝え、ご家族と一緒にご利用者を支援していきます。
  
- (3) 地域に根ざした事業運営をします。
  - ① 年2回(夕涼み会、餅つき)の地域交流事業の継続と、日々の暮らしを、ボランティアの方々や地域のみなさんの協力を得ていきます。
  - ② 地域の方の拠り所として「秋桜カフェ」を継続していきます。
  
- (4) 職員の資質と技術の向上
  - ① 他のセクションの見学や研修を行い、法人全体の事業について学んでいきます。
  - ② 事例を通して「認知症ケアについて」学ぶ場を作ります。

## 2. 提供する事業量の目標

年度を通じ、定員 18 名を維持します。

## 主な年間スケジュール

月	内容	月	内容
4	お花見	10	バス旅行 運営推進会議
5	こいのぼり バラ園 あじさい・菖蒲園 秋桜便りの発行	11	紅葉狩り 庭の手入れ 外部評価 秋桜便りの発行
6	運営推進会議 庭の手入れ	12	餅つき(地域交流事業) 運営推進会議 冬野菜収穫 手品
7	夕涼み会(地域交流事業) 上溝夏祭り家族会 芋掘り	1	新年のお祝い 初詣
8	防災訓練 秋桜便りの発行	2	防災訓練(運営推進会議) 豆まき 出張寿司・味噌づくり 秋桜便りの発行
9	敬老のお祝い(ご家族と)	3	味噌作り 梅・彼岸桜 運営推進会議 お花見・家族会

# デイサービス秋桜

## 1. 平成 28 年度事業計画

(1) きょういく(今日の行くところ)ときょうよう(今日の用事)のある在宅生活を支援します。

①個々の楽しみ事や、やりたい事を把握し「秋桜デイ」がご利用者にとって行きたい場所になるよう支援していきます。

②料理や洗濯畳み等々も含め、ご利用者とご一緒に取り組める活動を増やします。

(2) ご家族の負担が軽減され出来るだけ長く在宅生活が維持できるよう支援します。

①家族懇談会を開催します。

②臨時利用や、利用にあたってのご家族の希望にできるだけ添っていきます。

③「秋桜便り」の年4回発行します。

(3) 様々状態の認知症状のかたの支援に取り組みます。

①「心理・行動」症状は、ご利用者の SOS として捉え支援していきます。

②地域の方々の認知症にいて学び交流できる場として「秋桜カフェ」を継続します。

(4) 職員研修を充実します。

①他のセクションと見学や研修をし。法人全体の事業について学びます。

②事例検討会を通して、「認知症ケア」について学ぶ機会を作ります。

## 2. 提供する事業量の目標

月～土(営業日)の平均利用者数: 8/日

## 主な年間スケジュール

月	内容	月	内容
4	お花見。芝桜	10	ミニ運動会
	喫茶さんぽみち		運営推進会議
	秋桜カフェ		秋桜カフェ
5	こいのぼり	11	紅葉狩り
	菖蒲		さんぽみち
	家族交流会		
6	あじさい・バラ園	12	
	運営推進会議		
	秋桜カフェ		
7	七夕・そうめん流し	1	新年のお祝い会
			初詣
	バーベキュー		秋桜カフェ
8	納涼祭	2	防災訓練
	防災訓練		豆まき
	秋桜カフェ		出張寿司
9	敬老会	3	ひな祭り
			秋桜カフェ

# 星が丘デイサービスセンター

## 1. 平成 28 年度事業計画

### (1) 新規利用者の獲得と稼働率の向上

- ・ケースのある居宅介護支援事業所だけでなく、繋がりのない居宅も含めて、毎月30事業所以上に足を運び、営業を行ないます

### (2) 「繋がるデイ」の更なる周知と継続

- ・地域との繋がりを重視し、昨年度から「繋がるデイ」を柱にしてきており、今年度も継続しながら、より広く周知をし、引き続き指定管理者としての意義を果たしていきます

### (3) 福祉従事者としての質を高める

- ・昨年度から、外部の認知症研修に参加しており、よりケアの質を高めていけるよう、積極的に内外の研修を活用します

## 2. 提供する事業量の目標

年間で1日平均21名(稼働率84%)



## 主な年間スケジュール

月	内容	月	内容
4	桜の花見(~上旬)	10	運動会
			おやつ作り
5	菖蒲湯	11	外出喫茶(中~下旬)
	おやつ作り		事故の発生予防又はその再発の防止、 事故の発生等緊急時の対応に関する研 修
6	よさこいイベント	12	ゆず湯・もちつき
	外出喫茶		年忘れ演芸会
	感染症・食中毒の発生予防及び まん延防止研修		
7	七夕行事	1	初詣(上~中旬)
			認知症と認知症ケアに関する研修
8	納涼祭(上~中旬)	2	おやつ作り
9	敬老祝賀会(中旬)	3	桜の花見(下旬~)
	身体的拘束等の排除のための取 り組みに関する研修		出張握り寿司

# 星が丘高齢者支援センター (星が丘地域包括支援センター)

## 1. 平成 28 年度事業計画

第 6 期相模原市高齢者保健福祉計画の基本理念に基づきながら、星が丘の地域特性を活かし、相模原市高齢者支援センターの運営方針・重点目標の以下に取り組んでいきます。

- ① 総合相談業務の充実 ② 認知症の人及びその家族への支援の強化  
③ 地域ケア会議の充実 ④ 在宅医療・介護連携の推進 ⑤ 介護予防・生活支援サービスの充実 ⑥ 一般介護予防事業の推進

- (1) 職員全体のスキルアップを図り、相談援助業務の充実を図ります。  
・初回訪問を 2 人体制にし、アセスメント力の向上を目指します。  
・ケース検討や事例の振り返りを行います。
- (2) 「認知症を地域で支えよう」を目標に、予防から見守りまでを具体的に地域へ啓蒙していきます。また住民が自ら取り組むことができるような支援をしていきます。  
・現在ある資源の強化。  
・認知症カフェの創出
- (3) 生活支援コーディネーターと共に高齢に関する地域課題を具体的に地域ケア会議等を通じて解決をしていきます。
- (4) 介護予防に関する意識啓発、具体的な実施に向けて 住民自ら取り組むことができるように支援していきます。
- (5) 職員一人ひとりが責任を持って、各業務、事業実施を計画し、職員全員で協力し、より良い事業を地域へ提供できるようにしていきます。  
実施した事業を適切に評価していきます。

○相模原市の受託業務として相模原市と連携を図りながら実施していきます。

○住民と共に考え、創造し、継続できることを大切にしていきます。

## 2. 提供する事業量の目標

地域包括支援センター事業は相模原市の委託事業であるため、「提供する事業量の目標」は、委託契約の業務仕様書に準拠します。

## 主な年間スケジュール

月	日	会議	日	主催事業	日	依頼参加事業、外部研修、その他
4		まちづくり会議 地区社協理事会 GH運営推進会議		介護者カフェ ケアマネサロン 事例検討会		
5		まちづくり会議 地区社協理事会		介護者カフェ ケアマネサロン		
6		まちづくり会議 地区社協理事会		介護者カフェ ケアマネサロン 事例検討会		夜間防災訓練
7		まちづくり会議 地区社協理事会		介護者カフェ グリーンワークの会 ケアマネサロン		
8				事例検討会 介護者教室 介護者カフェ ケアマネサロン		
9		まちづくり会議 地区社協理事会		介護者カフェ ケアマネサロン		町民運動会
10		まちづくり会議 地区社協理事会		事例検討会 介護者カフェ ケアマネサロン		星が丘フェスティバル
11		まちづくり懇談会  地区社協理事会		介護者カフェ ケアマネサロン		
12				事例検討会 介護者カフェ ケアマネサロン		
1		まちづくり会議 星が丘地区新年の会 地区社協理事会		介護者カフェ ケアマネサロン		
2		まちづくり会議		介護者カフェ ケアマネサロン 事例検討会		
3		公民館祭 地区社協理事会		ケアマネサロン 介護者カフェ		

# 上溝高齢者支援センター

(上溝地域包括支援センター)

## 1. 平成 28 年度事業計画

### (1) 総合相談支援業務の充実

地域住民や関係機関からの相談については、専門職として相談援助の知識をもって対応し、必要な機関や制度につないで継続的に支援していきます。

### (2) 認知症の人及びその家族への支援の強化

認知症の方やそのご家族が安心して暮らせるように相談・支援・対応をしていきます。

### (3) 地域ケア会議の充実

目的別に個別事例会議・地域づくり会議を計画的に開催していきます。また新たに配置される生活支援コーディネーターと連携を図り地域の資源把握・担い手の把握をしていきます。

### (4) 在宅医療・介護連携の推進

住み慣れた地域で生活が続けられるように医療と介護の連携を図ります。

### (5) 介護予防・生活支援サービスの充実

総合事業への制度移行による様々なサービス形態を活用して介護予防・生活支援につなげていきます。

### (6) 一般介護予防事業の推進

地域の担い手の発掘を意識した活動を展開してきます。

**※地域包括支援センター事業は相模原市の委託事業であるため、**

**「提供する事業量の目標は」は委託契約の業務仕様書に準拠します。**

## 主な年間スケジュール

月	内容	月	内容
4	悠遊シニア交流会 秋桜カフェ	10	家族介護者教室 介護予防教室(番田)
5	上溝福祉拠点オープン 個別事例地域ケア会議	11	上溝福祉まつり・ふれあいまつり 地域づくり地域ケア会議 わっしょい通信発行
6	地域情報誌発行・家族介護者教室 地域づくり地域ケア会議 介護予防教室(久保)	12	
7	市第三者評価 わっしょい通信発行	1	家族介護者教室
8	個別事例地域ケア会議	2	公民館まつり
9	地域づくり地域ケア会議	3	わっしょい通信発行

# 居宅介護支援事業

## 1. 平成 28 年度事業計画

(1) 居宅介護支援の実績を向上していきます。

新規の相談や依頼については、迅速に対応していきます。

暫定プランやターミナル状態の方も積極的に対応していきます。

また、高齢者支援センターなどへの訪問を実施し、情報を提供していきます。

(2) 総合事業についての理解を深めていきます。

総合事業が始まることで、担当するご利用者が移行することも考えられます。

混乱が無いように高齢者支援センターとの連携を図ります。

現行相当サービスや給食サービス以外のサービスについても、随時情報収集していきます。

## 2. 提供する事業量の目標

ケアプラン実績作成件数 156件/月

### 主な年間スケジュール

月	内容	月	内容
4	市集団指導講習会	10	地域ケア会議
5		11	本久・コスモスセンターふれあいまつり
6	地域ケア会議	12	
7	運営状況点検書作成	1	情報公表 オリオン座
8		2	地域ケア会議
9	特定事業所集中減算報告書作成	3	特定事業所集中減算報告書作成

# コスモスホーム

## 1. 平成 28 年度事業計画

(1) 自分のことを「大切にしてもらっている」と利用者が感じることできるケアを目指します。

①その人の「思い」を柔軟な見方でやさしく受け止め、個別ケアの観点から利用者理解をすすめます。

②利用者を中心とした援助方法の選択によりケアを実践していきます。

(2) 職員の育成

①介護マニュアル・認知症ケアマニュアルを理解し、新採用職員のためのチェックリストを全員で実施します。

②バディ制度を活用し、新採用職員をホーム全員で育成していきます。

(3) 稼働率100%

①ショート稼働率100%超えを維持します。

②特養の入院空床ベッドのショートステイ利用。

## 2. 提供する事業量の目標

介護老人福祉施設平均入所人員数 53.5人

ショートステイ 平均稼働率 100% 平均利用人員数 16人

全体 平均稼働率 100% 平均利用人員数 70人

## 主な年間スケジュール

月	内容	月	内容
4	お誕生会	10	お誕生会
	お花見		オータムコンサート
	家族会		「ホームだより」発行
5	散策	11	お誕生会
	菖蒲湯		利用者健康診断
	お誕生会		出張寿司
6	お誕生会	12	お誕生会
	テノールコンサート		ゆず湯
	「ホームだより」発行		クリスマスイベント
7	お誕生会	1	新年祝賀会
	上溝まつりみこし渡御		初詣
	夕涼み会		お誕生会
8	お誕生会	2	お誕生会
	かき氷会		豆まき
			バレンタインイベント
9	お誕生会	3	お誕生会
	敬老祝賀会		ひなまつりイベント
	お月見会		

### バディ制度

バディ制度は、先輩職員が新採用職員に法人の理念や仕事の基本姿勢や技術を教え、伝えていくとともに、そのことによって先輩職員ももう一度仕事の原点を確認して成長していくことを目指す制度です。

いわゆる「チューター」「プリセプター」「エルダー」といった一般企業で使われている新人研修制度と同様の内容ですが、上溝緑寿会では、先輩、後輩という関係性はあっても、特に「二人でともに助け合い、成長していくこと」を主眼とするため、「バディ(buddy)」という言葉を使うことにしました。

(参考) Buddy の意味

- 1 仲間。相棒。
- 2 特に、スキューバダイビングなどで、二人(以上)が組んでいるときの相棒。



# コスモスハウス

## 1. 平成 28 年度事業計画

### (1) 個別支援シートの作成

- ①入居者の個別シートを作成することで状態の変化などに気づき、外部サービスの導入の目安や退去時期の目安などに役立っています。
- ②通常は4カ月に1回、変化が著しい場合はその都度行います。

### (2) 入居者のハウスでの生活を充実させる

- ①参加したくなるプログラム作りに力をいれます。
- ②地域に出ていけるよう行事の案内や老人会の案内をします。
- ③健康づくりのひとつとして「いきいき百歳体操」の良さを伝えていきます。

### (3) 家族との連携を図る

- ①ハウス便りを発行しハウスでの様子を知らせます。
- ②家族の方が自然にハウスに来る仕掛けを作ります。

### (4) 職員の能力を高める

- ①他施設や他部署の見学の機会を持ちます。
- ②研修会・勉強会に出席する機会を持ち情報を共有します。

## 2. 提供する事業量の目標

### 入居者32名満室を目指す

#### 個別支援シート

「大阪府社会福祉協議会 老人施設部会」が作成した「入居者状態を見える化した個別支援シート」です。

ご利用者の状態をレーダーチャート(円形のグラフ)で表示し、一人ひとりのご入居者の状態やその変化を分かりやすく表示することができます。

ご利用者に関わる職員・事業所、ご本人・ご家族と内容を共有し、適切なタイミングで必要な支援を検討、実施していくための支援ツールとして活用することが目標です。

## 主な年間スケジュール

月	内容	月	内容
4	山桜観桜会	10	ドライブ(近隣・遠出)
	鯉のぼりドライブ		映画鑑賞
	おやつ作り		秋刀魚パーティ
			バイタル測定
			感染症委員会
5	バラの花見学ドライブ	11	紅葉ドライブ
	映画鑑賞		買い物ツアー
	買い物ツアー		ふれあい祭り
	卓球		卓球
	感染症対策委員会		虐待防止委員会
6	コンサート	12	クリスマス飾り付け
	紫陽花ドライブ		イルミネーション見学
	入居者懇談会		クリスマスコンサート
	バイタル測定		ゆず湯
	食中毒及び感染症の研修		食中毒及び感染症の研修
7	上溝祭り渡御	1	新年祝賀会
	買い物ツアー		新年会
	七夕行事		初詣
	よさこい見学		鏡開き
	事故防止委員会及び研修		買い物ツアー
8	暑気払い	2	節分行事
	夏祭り		つるし雛見学ドライブ
	ぶどう狩り		映画鑑賞
	買い物ツアー		コンサート
	感染症対策委員会		感染症委員会
9	お月見会	3	雛祭り行事
	入居者懇談会		梅の花見ドライブ
	敬老祝賀会		お菓子作り
	おやつ作り		買い物ツアー
	事故防止委員会及び研修		事故防止委員会及び研修

### いきいき百歳体操

いきいき百歳体操は、高齢者の筋力向上を主な目的として高知市で考案された体操です。この体操は「重錘(じゅうすい)バンド」という重りを手首や足首に巻き、DVD で体操の映像を見ながら、椅子に座って手足をゆっくりとしたペースで行います。

コスモスハウスでは、相模原市のモデル事業に平成 27 年度から参加し、バンドや DVD の貸与を受け、ご利用者 10 数名が参加しました。

定期的な効果測定では、立ち上がりや歩行機能の改善などが見られ、参加するご利用者の意欲の向上が見られています。

# 栄養調理部門

## 1. 平成 28 年度事業計画

(1) 多職種協働による栄養管理を行い、利用者の状態に合わせた食事を提供

- ①施設ケアプランとともに、栄養ケアマネジメントを実施し、その内容を食事に反映させ、栄養状態や健康状態、食環境が良好に維持されるよう援助していきます。
- ②多職種との情報共有、連絡、調整と厨房内の伝達をスムーズに行い、利用者の身体状況・生活状況を考慮した栄養管理と食事の提供を行います。

(2) 直営のメリットを生かした食事作りと職員のスキル向上

- ①高齢者の食事を理解し、安定した食事内容が提供できるよう、知識と技術の向上に努めます。
- ②利用者の状態にあった献立作成、良質な食材の選択、丁寧な調理と盛り付けを行います。
- ③日頃から配膳や行事食などの時に、声を掛け食事の様子をうかがいながら、顔の見える食事の提供を心がけます。

## 主な年間スケジュール

月	内容	月	内容
4	誕生会 出張にぎり寿司	10	誕生会 出張にぎり寿司
5	誕生会 端午の節句メニュー	11	誕生会 出張にぎり寿司
6	誕生会	12	誕生会 冬至メニュー クリスマスメニュー
7	誕生会 七夕メニュー 納涼祭	1	誕生会 新年祝賀膳 七草粥
8	誕生会 暑気払い	2	誕生会 節分メニュー
9	誕生会 敬老祝賀膳 十五夜メニュー	3	誕生会 桃の節句メニュー

# 総務事務部門

## 1. 平成 28 年度事業計画

### (1) 建物・設備の老朽化に伴う更新

竣工から 20 年を迎えるコスモスセンターについては、建物外壁の打診検査を実施のうえ、修繕内容と方法および実施時期の検討を行います。

その他、給水・給湯・厨房設備、車両、建物内の改修および更新を行います。

同様に建物や設備の老朽化が目立つ星が丘デイサービスセンターについては、相模原市から運営委託を受けている施設となりますので、市の関係部署と協議のうえ実施します。

### (2) 規程の見直し

現在運用中の規定については制定以降、法改正および各拠点の運営状況等に合わせ随時改訂を行ってきましたが、拠点数および職員数も増大する中、職員の働き方も多様化していることや、今後予想される法改正等も踏まえて、規定の見直しを行います。

### (3) 経理処理および経費管理の見直し

平成 27 年度は税理士法人へ会計業務の業務委託を実施して、新会計基準へ切替えを中心とした会計処理を進めてきました。

平成 28 年度以降の作業手順を確立して、会計業務の効率化を進めます。

### (4) バックアップ機能の見直しと障害者雇用の推進

現在、コスモスセンターの事務室へ集中している各拠点の事務処理について、一部作業を各拠点で実施することを含めた事務処理の効率化を目指します。

また、平成 27 年度に実施した障害者雇用に向けた取り組みとして、相模原中央支援学校から実習生の受け入れ等を継続して実施することで、法人側の体制や労働環境の整備を行います。

## 主な年間スケジュール

月	内容	月	内容
4	職員採用	10	上溝レクリエーション大会参加
	雇用契約更新		
	全職員会議		
5	理事会・評議員会	11	菊花展
	法人決算業務		ふれあいまつり
	消費税申告		
6	夜間想定避難訓練	12	理事会・評議員会
	コンサート		年末調整
			クリスマスコンサート
7	上溝夏祭・神輿渡御	1	法定調書作成・提出
	社会保険算定基礎届		第三者委員会
	労働保険料申告		
8	退職共済算定届	2	日中想定避難訓練
	救命救急・被服更新		
9	理事会・評議員会	3	理事会・評議員会
	職員健康診断		夜勤者健康診断
	敬老祝賀会コンサート		ボランティア感謝デー